

# 自転車競技の種類と特徴を紹介

## (興味ある方は、挑戦してみよう!!)

自転車は身近な乗り物ですが、自転車競技は自転車を競技用具として使用します。

魅力は色とりどりのユニホームを纏った選手たちが風を切って走るスピード感が魅力です。

そこで、今回自転車競技に興味ある方必見、自転車競技の種類と自転車の特徴をご紹介します。

### じてんしゃきょうぎ しゅるい とくちょう 自転車競技の種類と特徴

競技名	競技の特徴	自転車の特徴
ロードレース	一般公道を走る 自転車版マラソン	ロードレーサーと言い、変速機やブレーキがついている。重さは7~9 kg程度しかありません。 ハンドルから手を放さずに変速できる。
トラックレース	車並みの速さで走る高速レース ブレーキ変速機がない	一段のみの固定ギア。ブレーキがなく、タイヤと直結したクランクの回転を抑えることで減速する。 自転車としては最もシンプルな形態。
M T B レース	山道をワイルドに駆け抜ける 山間部の未舗装路などで行われる	フロントフォークやサドル下に衝撃吸収のサスペンションが取り付けられている。デカくてゴツイブロックタイヤ。ホイールは29インチが一般的
シクロクロス	舗装されていないコースを走行したり斜面では担いだりと、泥まみれで駆け抜ける過酷レース	パットに見え、ロードバイクと似ているがブレーキはディスクブレーキが主流。トラブルを少しでも減らすためフロントギアは、シングルが多い。
B M X レース	自転車版モトクロス 様々な形状のジャンプ台	直径が20インチの太いタイヤがついている。 構造は、サスペンションや変速機がない極めてシンプルで堅牢な作り。
トライアル	バランス感覚が第一の競技 足をついたら失格	サドル無しが主流。極限まで軽量化された自転車に変速機などの装置もないため、外観は極めてシンプル。ボトムブラケットの位置が高い。
インドア	自転車でサッカー・フィギュアスケート競技を行う	サイクルサッカーの自転車は、固定ギアなので、後ろに漕げばバックも可能。ハンドルは360度回転し素早いターンや鋭いシュートを打てる。
パラサイクリング	障がい者の自転車競技。 ロード・トラックは健常者と同じルール	障害状態によっては、重度障害はトライシクル・視覚障がい者は、タンデム・重度の下肢障がい者はハンドバイクを使用する。

あなたがチャレンジしてみたい自転車競技は。

下記様式でお申し込みください(郵送・メール可です。)

チャレンジしてみたい自転車競技に対するアンケート

競技名			
希望理由			
ご住所			氏名
電話番号		E-mail	

抽選で5名様にサイクルグローブを差し上げます。

[http:// tyar inkoboy. jp/123456](http://tyarinkoboy.jp/123456)